



# 裏ワザ30連発!

# インターネット エクスプローラ5



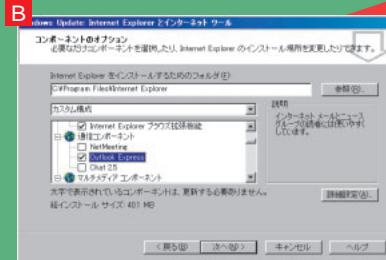
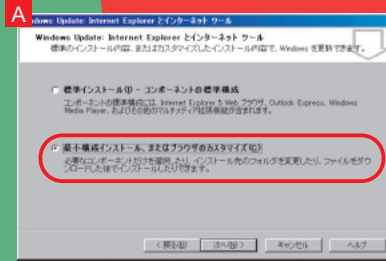
バージョン4の公開から1年半にして、ついに待望のインターネットエクスプローラ5(IE5)がアウトLOOKエクスプレス5とともに登場した。アクティブデスクトップやチャンネルのような派手さはないが、ユーザーをうならせる芸の細かさが特徴だ。本誌の付録CD-ROMにもさっそく収録したのでダウンロードの手間は少ない。インストールが済んだらこの記事と「WWWブラウザ Hot Line」を読んでじっくり研究してほしい。何も変わらないように見えるその外観の下に隠された数々の新機能に驚くことだろう。かめばかむほどインターネット環境が快適になる、そんなIE5とアウトLOOKエクスプレス5のスーパーテクニックをどこよりも早くお届けしよう。

## 裏ワザ 1

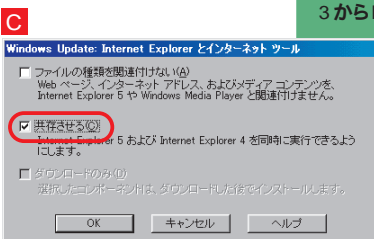
### インストールする コンポーネントを選べ!

IE5にはたくさんの「コンポーネント」(アプリケーションやアプリケーションの部品)が付属している。その中から自分に必要なものだけを細かく選んでインストールすれば、ディスク容量も無駄にならずに済む。IE5をインストールするときに表示される画面Aでは「最小構成インストールまたはブラウザのカスタマイズ」をチェックして次へ進もう。画面Bで真ん中のリストに表示される各コンポーネントを1つつチェックすれば、どれをインストールするかを選択できる。コンポーネントは

1つつインストールできるとは限らず、どれかを選択すると別のコンポーネントが必ず選択されてしまうこともあるので注意。逆にインストールしたコンポーネントを削除したいときは、ウィンドウズのコントロールパネルから「アプリケーションの追加と削除」を開いて削除したいコンポーネントの名前を選択し、「追加と削除」ボタンを押せばいい。



- インターネットエクスプローラ関連のワザ
- アウトLOOKエクスプレス関連のワザ



## 裏ワザ 2

### IE4を残してインストールせよ!

ホームページを作成している人がIE3からIE4にバージョンアップしたときに困ったのは「IE3が消えてしまってホームページのテストができない」ことだった。IE5ではIE4を残したままインストールできるようになり、ホームページ作成者には便利になった。イ

ンストールの際に裏ワザ1のようにコンポーネントを選択できるオプションを選び、上の画面Bで「詳細設定」ボタンを押す。画面Cが表示されるので「共存させる」をチェックして「OK」ボタンを押せばいい。インストール後には、ウィンドウズのスタートメニューから「プログラム」「Internet Explorer」を選べばIE4が

起動できるようになる。ただし、IE3.0は残せないし、以前のバージョンのアウトLOOKエクスプレスも残せない。また、ネットスケープナビゲーターを通常使うブラウザにしている設定を変えたくない場合は、同じ画面Cで「ファイルの種類を関連付けない」を選べばいい。

### 裏ワザ

## 3

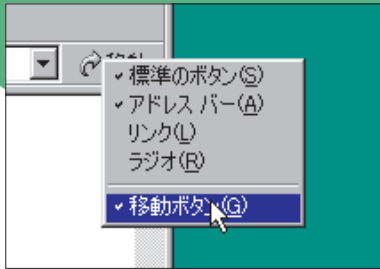
### 「移動」ボタンを消せ!

アドレスバーの右にある「移動」ボタンは、リターンキーを押さなくても指定したURLにジャンプできるようにするためのものだ。マウスを使ってURLをコピーしてアドレスバーに貼り付け、移動ボタンを押せばキーボードを使わずに好きなURLに移動できるわけだ。

しかし、キーボードでURLを入力するほうが速いという人にとっては

このボタンは邪魔なだけかもしれない。そんな人は移動ボタンをマウスで右クリックして「移動ボタン」を選べば、このボタンを消すことができる。

移動ボタンを表示させたい場合は、「ツール」メニューの「インターネットオプション」を選び、「詳細設定」タブをクリックして「ブラウザ」の下の「アドレスバーに[移動]ボタンを表示する」をチェックする。



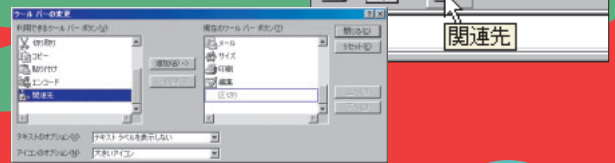
### 裏ワザ

## 4

### ツールバーに「関連先」ボタンを表示させろ!

IE 5では、ネットスケープナビゲーター4.5の「関連サイト」ボタンのように、アレクサ社の技術を使って現在表示されているページに関連するページの一覧を表示できるようになった。「ツール」メニューから「関連したリンクの表示」を選べば、エクスプローラーに関連するページのリンクが表示される。この機能をネットスケープナビゲーターのようにツールバーのボタンからも呼べ

るようにしてみよう。ツールバーを右クリックして「ユーザー設定」を選ぶ。「ツールバーの変更」画面で左のリストから「関連先」を選んで「追加」ボタンを押し、「閉じる」ボタンを押せば、ツールバーに「関連先」ボタンが現れる。



### 裏ワザ

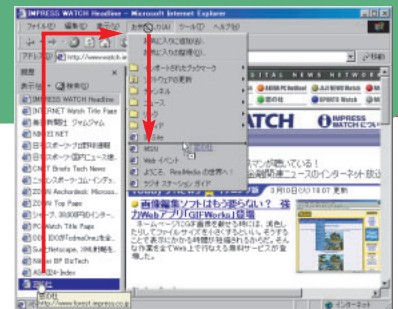
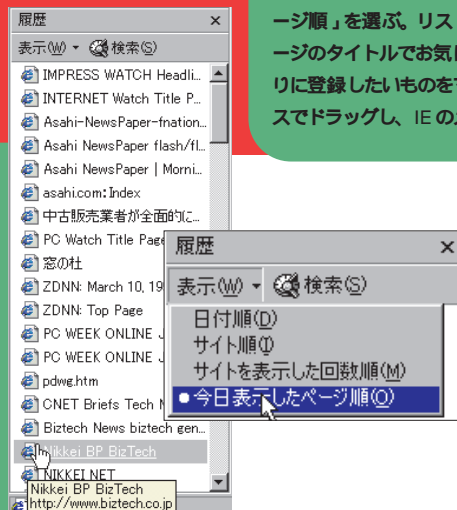
## 6

### 履歴からお気に入りに登録せよ!

同じくエクスプローラーの履歴を使ったワザだ。モデムで接続しているときはページをざっと見て回るだけにして、お気に入りへの登録はオフラインでゆっくりやりたいということがある。それには裏ワザ4のように履歴を表示させ、リストの上にある「表示」から「今日表示したページ順」を選ぶ。リストに並んだページのタイトルでお気に入りに登録したいものをマウスでドラッグし、IEのメニューの「お気に入り」の上まで持って

いく。するとお気に入りのメニューが表示されるので、好きな位置にドロップすれば登録される。

何日かおきに履歴の「表示」で「サイトを表示した回数順」を選び、見た回数の多いページをドラッグしてお気に入りに登録するのもうまいやり方だ。



### 裏ワザ

## 5

### ワンクリックで前に戻れ!

IE 5には、マウスを1回クリックするだけで過去に表示したページに簡単に戻れる方法がある。ツールバーの「履歴」ボタンを押してエクスプローラーに履歴を表示させる。この履歴のリストの上にある「表示」を押して「今日表示したページ順」を選べば、履歴のリストがページを見た順に並び、このリストから戻り

たいページをクリックすれば、ずっと前に見たページへ簡単に戻ることができる。



illustration: NANKIN

# 裏ワザ 7

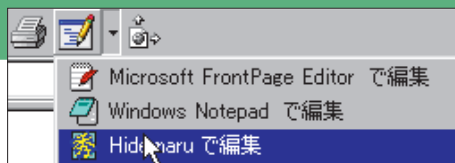
## 編集ボタンから好きなエディターを呼べ!

IE5では、ツールバーの「編集」ボタンの横の矢印を押すと、現在表示しているページを編集するアプリケーションを選べるようになった。ここに自分の好きなHTML編集ソフトを登録してみよう。秀丸エディタを例にして説明する。

まず、スタートメニューから「アプリケーションの実行」を選んで、「regedit」と入力し、レジストリエディタを起動する。左側のツリーで「HKEY\_CURRENT\_USER」→「.htm」→「OpenWithList」を順にダブルクリックして開いていく。

「OpenWithList」を右クリックして「新規」「キー」を選び、新しいキーを作って「Hidemaru」と名前を付ける。「Hidemaru」キーの下に順に「shell」「edit」「command」と階層的にキーを作成する。「command」を選び、右の「標準」をダブルクリ

ックして「値のデータ」に「アプリケーションのフルパス」%1」と入力して「OK」ボタンを押す。秀丸エディタなら「C:\Program Files\Hidemaru\Hidemaru.exe %1」となる。これで編集ボタンに秀丸エディタが追加される。



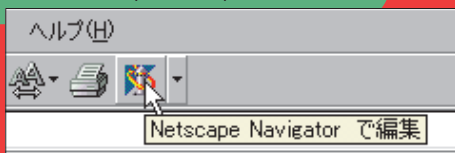
# 裏ワザ 8

## 編集ボタンのアイコンを変更せよ!

この夏に出荷予定のオフィス2000で作成したHTMLファイルを読み込むと、IE5のツールバーの「編集」ボタンのアイコンが変化し、HTMLを作成したワード2000やエクセル2000を起動できるようになる。HTMLファイルの中にどのアプリケーションで作られたかが記録されているからだ。これを利用すれば、編集ボタンのアイコンを変更し、特定のアプリケーションで編集できる

HTMLが書ける。HTMLファイルの<HEAD> ~ </HEAD>の間に下のような<META>タグを書く。content属性にはレジストリの「HKEY\_CURRENT\_USER」以下に書かれている文書の種類を指定する。たとえばネットスケープコンポーザードで開くなら「NetscapeMarkup」、秀丸エディタなら「hidemaru.txt」、ワードなら「Word.document」、エクセルなら「Excel.sheet」とする。

<meta name=ProgId content=NetscapeMarkup>

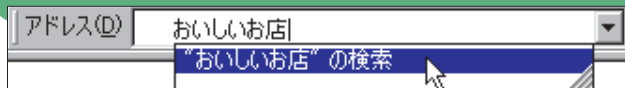


# 裏ワザ 9

## アドレスバーから検索せよ!

IE4ではアドレスバーに語句を入力すると検索サイトの検索結果をブラウザに表示できるようになっている。アドレスバーに「?」、「find」、「search」のどれかを入力してスペースを1つ入れ、そのあとに検索したい語句を入力してリターンキーを

押す。IE5では、同じ検索をするのに「?」などを入力しなくても済む方法がある。たとえばアドレスバーに「おいしいお店」とだけ入力する。ドロップダウンリストが表示されるのを待ち、「おいしいお店」の検索をクリックすればいい。

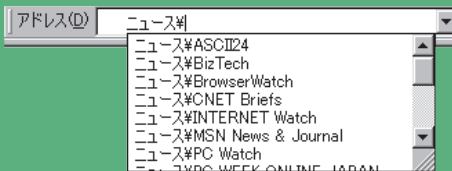


# 裏ワザ 10

## お気に入りを検索せよ!

アドレスバーで自動的にURLを補充する機能(オートコンプリート機能)は、お気に入りの名前も対象になる。アドレスバーに入力した語句に名前が一致する項目がお気に入りであれば、それがドロップダウンリストに表示される。お気に入りの中でフォルダーの下にある項目を探し

たいなら、フォルダー名と「¥」を入力すればよい。そのフォルダーの下にある項目の一覧が表示される。お気に入りの大量にある場合はマウスを使って探すよりも速い。





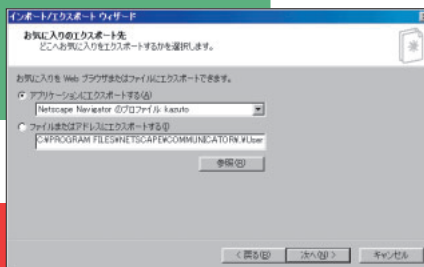
# 裏ワザ 11

## お気に入りナビゲーターに移せ!

IE 5では、お気に入りをネットスケープナビゲーターのブックマークにエクスポートする機能が付いた。「ファイル」メニューから「インポートおよびエクスポート」を選ぶとウィザード画面になる。ウィザードの2番目の画面で「お気に入りのエクスポート」を選択し、3番目の画面では「Favorite」を選択する。4番目の画面は右のようにエクスポート先を指定

するものだ。ナビゲーターが見つかった場合は「アプリケーションにエクスポートする」が有効となる。ナビゲーターをインストールしているのにこれが無効となっている場合は、「参照」ボタンを押してナビゲーターのブックマークファイル(例: C: Program Files Netscape Users ユーザー名 bookmark.htm)を選ぶ。あとは最後の画面で「完了」ボタンを押

せばいい。2番目の画面で「Cookiesのエクスポート」を選べば、IEのクッキーをナビゲーターに移すこともできる。この機能を使うと、ネットスケープナビゲーターにもともとあったブックマークやクッキーはすべて消去され、IEのものに置き換えられる点に注意しよう。

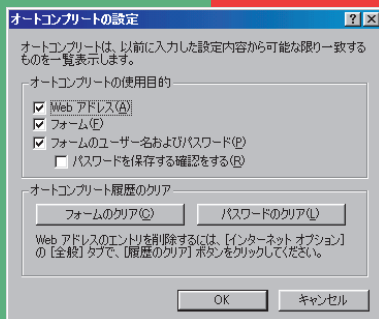


# 裏ワザ 12

## オートコンプリートをクリアせよ!

ページの入力フォームでも名前やパスワードを自動入力してくれるオートコンプリート機能は便利だが、パソコンを共有している環境では自分のパスワードが他人に使われないか心配になる。オートコンプリート用に記憶されたデータをすべて消す方法を覚えておこう。「ツール」メニューから「インターネットオプション」を選ぶ。「コンテンツ」タブを選んで「オートコンプリート」ボタンを押す。「オートコンプリートの設定」画面で「フォームのクリア」

ボタンと「パスワードのクリア」ボタンをそれぞれ押せば、データは削除される。また、この画面では上部の3つのチェックボックスで、オートコンプリートを使うかどうかも設定できる。

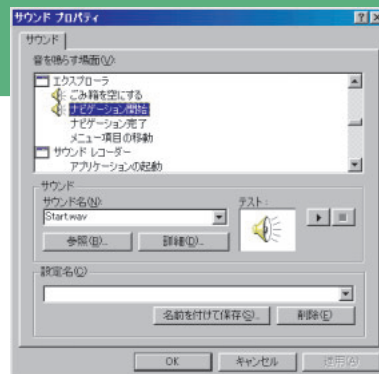


# 裏ワザ 14

## ページを開くときの音を変えろ!

IE 5をインストールすると、ページを開くときに音が鳴る設定になってしまう。この音が鳴らないようにしたり、好きなWAVファイルに変えたりするには、ウィンドウズのコントロールパネルから「サウンド」を開く。「音を鳴らす場面」のリストで「エクスプローラ」の下にある「ナビゲーション開始」を選び、サウンド名を空にする

れば音は鳴らなくなる。「参照」ボタンを押して好きなWAVファイルを選ぶこともできる。同様に「音を鳴らす場面」で「ウィンドウズ」の下の「新着メールの通知」を選べば、アウトLOOKエクスプレスがメールを受信したときの音を変えられる。

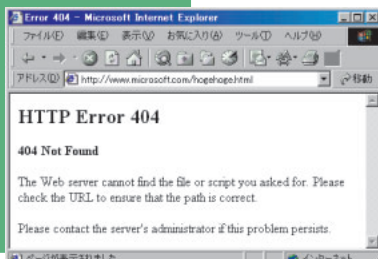


# 裏ワザ 13

## サーバーのエラーメッセージを表示させる!

IE 5の新機能の1つとして、「親切なエラーメッセージ」がある。サーバーが返す「Not Found」のようなわかりにくい英語のメッセージを表示させず、代わりに説明と対処法を示した日本語のページを表示するものだ。しかし、サーバーがもともとどういう理由でエラーを返したのが詳しく知りたい人には、この機能はかえってじゃまになるだろう。この親切なメッセージを表示させ

ないようにするには、「ツール」メニューから「インターネットオプション」を選び、「詳細設定」タブを選んで「ブラウズ」の下の「HTTPエラーメッセージを簡易表示する」のチェックをはずせばいい。



# 裏ワザ 15

## ラジオバーでMP3を再生せよ!

IE5の新機能「ラジオバー」からジャンプできる「ラジオステーションガイド」では、自分の聞きたいものは少ないと感じる人もいるだろう。そこで、HTMLファイルを自分で作り、下のような<A>タグを指定すれば、ラジオバーで好きなファイルを再生できる。「vnd.ms.radio:」の

あとにファイルのURLを指定するだけだ。

ラジオバーはマイクロソフトの新しいメディアプレーヤーを利用しているため、メディアプレーヤーが再生できる音声データなら何でも再生できる。MIDIやMP3、Real Audioも再生可能だ。

```
<A HREF="vnd.ms.radio:http://www.***.ne.jp/ user/music.mp3">MY MUSIC</a>
```



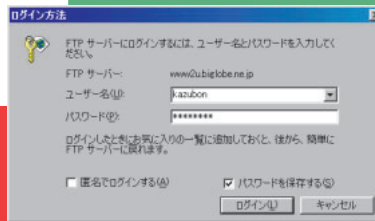
# 裏ワザ 16

## FTPでアップロードせよ!

IE5のFTP機能は、プロバイダーのホームページ用FTPサーバーでも使える。アドレスバーに「ftp://FTPサーバー名」と入力し、「ログイン方法」が表示されたらFTPサーバ

のユーザー名 (FTP ログイン名) とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押す。

FTPサーバーの内容が表示されたら、ハードディスク上のファイルをサーバーのフォルダーにドラッグ&ドロップするだけで、アップロードできるようになる。



# 裏ワザ 17

## ウェブアクセサリをインストールせよ! <その①>

IE4には、「IE4 Power Toys」というIEの機能を拡張するツールがマイクロソフトから提供されていた。IE5用の「Power Toys」が「Web Accessories for Internet Explorer 5」だ。下のURLからダウンロードできる。インストールすると、以下の機能が使えるようになる。

- Open Frame in New Window  
フレームの内容をブラウザ全体で表示する。
- Zoom In/Zoom Out  
画像を右クリックすると拡大表示と縮小表示を行う。
- Text Highlighter  
選択したテキストにマーカークのような色を塗る。
- Web Search  
選択したテキストを検索サイトで検索する。
- Links List  
ページ内にあるリンクの一覧を表示する。

Image List  
下の画面のように、ページ内にある画像の一覧を表示する。

Quick Search  
起動して「Save」を選ぶとIEのアドレスバーで検索サイトを指定した検索ができるようになる。たとえば「av 語句」ではAltaVistaで検索する。

Image Toggler  
起動するとIEの画像表示と非表示の切り替えを行う。

英語版のため、「Quick Search」と「Image Toggler」は「お気に入り」の下の「Links」というフォルダーにインストールされる。この2つは自分で「お気に入り」の下の「リンク」の中に移動しておこう。



URL http://www.microsoft.com/windows/ie/ie5/ie5tools.asp

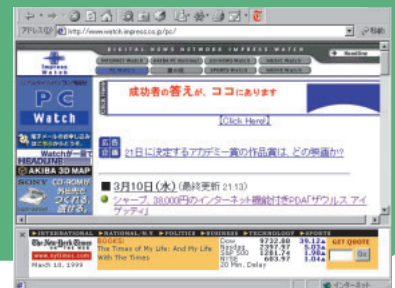


# 裏ワザ 18

## ウェブアクセサリをインストールせよ! <その②>

下のURLでは、「ウェブアクセサリ」(裏ワザ17とは別のもの)というIE5用のアドインプログラムが用意されている。本誌でも何度か取り上げた「アレクサ」や「MSN」、「Bloomberg」、「New York Times」がそれで、ダウンロードしてインストールすると、エクスプローラーの中に関連サイトのリンクや株価情報、ニュースが表示される。

IE5では、裏ワザ4のようにツールバーをカスタマイズすると、ウェブアクセサリのアイコンをツールバーに追加して表示の切り替えができるようになる。



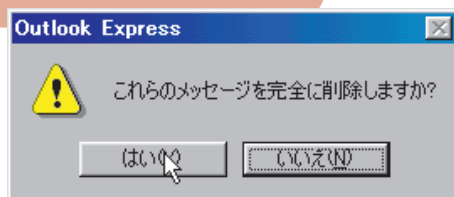
URL http://www.microsoft.com/windows/ie/ie5/custom.asp

# 裏ワザ 19

## メッセージを完全に削除せよ!

以前のアウトLOOKエクスプレスでは、メッセージを完全に削除するにはいったん「削除済みアイテム」フォルダーに移動して、それから削除するしかなかった。アウトLOOK

エクスプレス5ではウィンドウズのフォルダーと同じく、メッセージを一覧から選び、Shiftキーを押しながらDeleteキーを押せば、即座に削除できるようになった。



# 裏ワザ 20

## スレッドを表示せよ!

アウトLOOKエクスプレス5では、ようやくメールメッセージでもスレッド表示(メッセージの会話の関係をツリー表示で表す機能)ができるようになった。「表示」メニューから「現在のビュー」「会話別にメッセージをまとめる」を選べば、メッセージ

と返信メッセージがまとめてツリー表示される。これでメーリングリストでも使えるメールソフトになったわけだ。

ただし、以前のアウトLOOKエクスプレスを使ってやり取りしたメッセージには、会話の関係を表すメールヘッ

送信者	宛先	件名
Kazuto Sato	XXXX	HTML TIPS&TRICKS 9905
XXXX	Kazuto Sato	Re: HTML TIPS&TRICKS 9905
Kazut..	XXXX	Re: HTML TIPS&TRICKS 9905
XXXX	Kazuto Sato	Re: HTML TIPS&TRICKS 9905
K..	XXXX	Re: HTML TIPS&TRICKS 9905
K..	kazuto@impres...	HTML TIPS&TRICKS
YYYY	Kazuto Sato	HTML TIPS&TRICKS for MAY
Kazuto ...	YYYY	Re: HTML TIPS&TRICKS for M
YYYY	Kazuto Sato	Re: HTML TIPS&TRICKS for M

ダーが付いていないため、正しくスレッド表示ができず、件名が同じメッセージごとにまとめられてしまう。古いバージョンで作成したメッセージが大量に残っている人が使うとかえってわかりにくくなる。

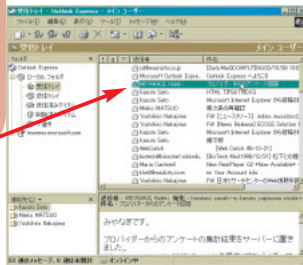
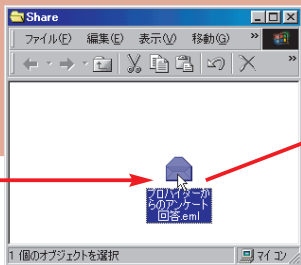
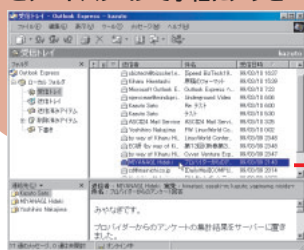
# 裏ワザ 21

## ドラッグ&ドロップでメッセージを同期せよ!

アウトLOOKエクスプレスでは、一覧からメッセージをウィンドウズのフォルダー上へドラッグ&ドロップすると、拡張子が「eml」のメッセージファイルが作成される。アウトLOOKエクスプレス5では、逆にemlファイルメッセージの一覧にドラッグ&ドロップすると、メッセージを取り込めるようになった。

この機能を使えば、ネットワークにつながれたデスクトップパソコンとノートパソコンで手軽にメッセー

ジの同期ができる。共有設定されたウィンドウズのフォルダーに、片方のパソコン上のアウトLOOKエクスプレスからメッセージをドラッグ&ドロップし、その共有フォルダーからemlファイルをもう一方のパソコン上のアウトLOOKエクスプレスにドラッグ&ドロップすればいい。メッセージの数が多くいたいんだが、重要なメッセージをいくつか簡単にコピーしたいときは便利だ。

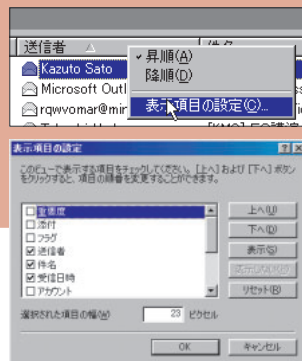


# 裏ワザ 22

## メッセージ一覧の表示項目を減らせ!

アウトLOOKエクスプレス5のメッセージ一覧では、重要度、添付、フラグの項目が表示され、けっこうな幅を取っている。ノートパソコンの狭い画面では必要のない情報は少しでも減らしたい。メッセージ一覧の上部のカラムを右クリックして表示されるメニューの「表示項目の設定」を選ぶ。「表示項目の設定」画面で消したい項目のチェックをは

ずしてOKボタンを押せば、メッセージ一覧の面積を増やせる。逆に必要な項目にはチェックを付けて表示させることもできる。





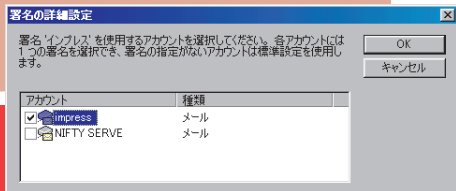
# 裏ワザ 23

## アカウントごとに署名を変えろ!

これまで1つしか作成できなかった署名は、アウトルックエクスプレス5からはいくつでも作れるようになった。複数のアカウントを持っている場合にアカウントごとに署名を変えるには、メッセージ作成ウィンドウで「挿入」メニューから「署名」を選んで署名の名前をクリックすればいいのだが、もっと簡単に選べる方法がある。

アウトルックエクスプレスの「ツール」メニューから「オプション」を選び、「署名」タ

ブをクリックする。「すべてのメッセージに署名を追加する」のチェックははずしておく。署名を1つずつ選んでは「詳細設定」ボタンを押し、「署名の詳細設定」画面で署名をどのアカウントのものにするかそれぞれ指定する。これによって、メールを作成する際にCtrlキー+Shiftキー+Sキーを押せば、「送信者」欄で選択されているアカウントに応じた署名が挿入されるようになる。

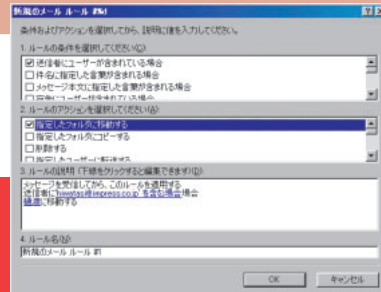


# 裏ワザ 24

## 送信者からメッセージルールを作れ!

あるメールアドレスから送信されたメッセージを特定のフォルダに移動したい場合に、メッセージルールを普通で作っていてもメールアドレスをいちいち指定するのが面倒だ。そんなときはメッセージ一覧にあるメッセージを選択し、「メッセージ」

を作成」を選べば、送信者のアドレスを条件としたメッセージルールが簡単に設定できる。あとは「指定したフォルダに移動する」をチェックして青い下線が引かれた「指定したフォルダ」をクリックし、移動先のフォルダを選んで「OK」ボタンを押していけばいい。

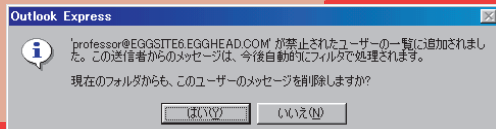


# 裏ワザ 25

## スパムメールを防げ!

特定のメールアドレスから繰り返してスパムメールが送られて来る場合には、そのメッセージを選択してメニューの「メッセージ」から「送信者の禁止」を選んでみよう。以後そのメールアドレスから送られたメッセージはすべて自動的に「削除済みアイテム」へ移動される。「現在のフォルダからも……削除しますか?」と聞かれるので、「はい」を選べば、メールフォルダの中から

禁止した送信者のメッセージが自動的に掃除される。送信者を間違えて禁止してしまった場合は、「ツール」メニューから「メッセージルール」「禁止された送信者の一覧」を選び、リストの中から禁止を解除したいアドレスを選んで「削除」ボタンを押せばいい。



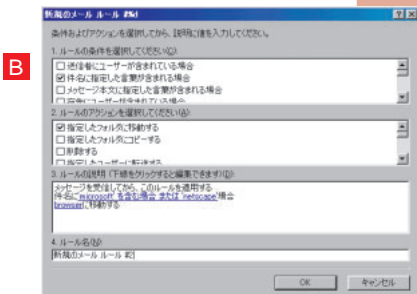
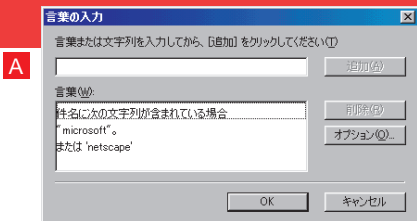
# 裏ワザ 26

## 複数の条件でメッセージを振り分けろ!

アウトルックエクスプレス5のメッセージルールは、以前の受信トレイアシスタントよりも大幅に進化し、複数の条件を複雑に組み合わせられた設定で振り分けられるようになった。

実際に複数の条件を使ったルールを作ってみよう。件名に「microsoft」または「netscape」という言葉が含まれていたら「browser」というフォルダに移動することにする。「ツール」から「メッセージルール」「メール」を選んで「メールルール」タブで「新規作成」ボタンを押す。条件で「件名に指定した言葉が含まれる」をチェックし、ルールの説明で「指定した言葉が……」の下線部をクリックして「言葉の入力」画面を開く。「microsoft」と入力して「追加」

ボタンを押し、「netscape」と入力してまた「追加」ボタンを押す(画面A)。「OK」ボタンを押して画面Aを閉じ、ルールのアクションで「指定したフォルダに移動する」をチェックして「browser」というフォルダを選ぶ(画面B)。これで複雑なルールがあっさり完成だ。



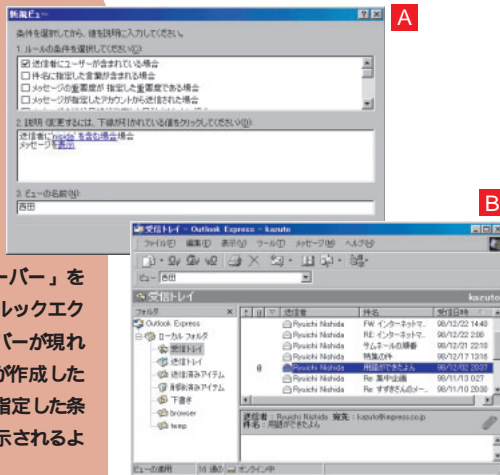
# 裏ワザ 27

## ビューを定義せよ!

「ビュー」とは、メッセージルールのように条件を指定して、メッセージ一覧の中でどのメッセージを表示するかを定義するものだ。自分で定義したビューを作るには、「表示」メニューから「現在のビュー」「ビューの定義」を選ぶ。「ビューの定義」画面で「新規作成」ボタンを押し、「新規ビュー」画面を開く。ビューの作成はメッセージルールの作成とほぼ同じで、送信者や件名などの条件を指定する。違いはルールのアクションの代わりに「表示す

る」が「表示しない」かを設定することだ（画面A）。

新しいビューを定義したら、「表示」メニューから「レイアウト」を選んでみよう。「ビューバー」をチェックすれば、アウトルックエクスプレスの画面にビューバーが現れる。ビューバーから自分が作成したビューの名前を選べば、指定した条件のメッセージだけが表示されるようになる（画面B）。



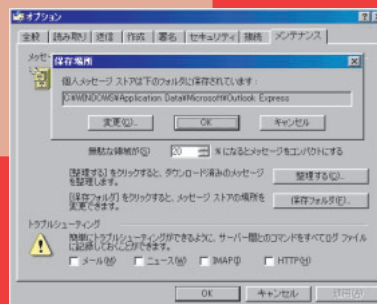
# 裏ワザ 28

## メッセージデータの保存場所を変える!

以前のアウトルックエクスプレスでは、メッセージデータをファイルとして保存しておく場所は、最初に起動したときに指定できるだけだった。アウトルックエクスプレス5では、いつでもメッセージデータの場所を変更で

きるようになった。「ツール」メニューで「オプション」を選び、「メンテナンス」タブをクリックする。「保存フォルダ」ボタンを押し、「保存場所」画面で「変更」ボタンを押してフォルダを選び、「OK」ボタンを押す。

アウトルックエクスプレスを再起動すると、指定したフォルダにメッセージデータがコピーされる。



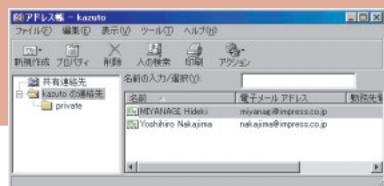
# 裏ワザ 29

## アドレス帳のフォルダを使い分けろ!

アウトルックエクスプレス5では、マルチユーザー環境がサポートされた。これに伴い、アドレス帳に変更が加えられている。アドレス帳を開くと、「共有連絡先」と「ユーザー名の連絡先」の2つが表示される。「共有連絡先」は、アウトルックエクスプレスを使っているすべてのユーザーが読み書きできるフォルダだ。共通の友人や取引先の連絡先を置いておくといいだろう。一方、「ユーザー名の連絡先」はそのユーザーにしか

見えないフォルダで、自分専用のアドレス帳として使う。

また、アドレス帳でサブフォルダを作って連絡先を階層的に管理できるようになったのも新しい点だ。アウトルックエクスプレスの一部として表示される「連絡先」画面では、ユーザーが読み書きできるすべてのフォルダ内の連絡先が表示される。

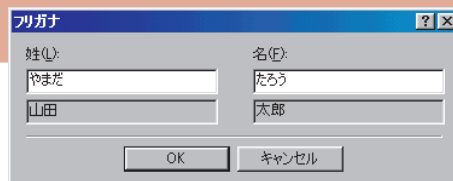


# 裏ワザ 30

## フリガナでソートせよ!

アドレス帳に連絡先を登録するときは、「名前」タブにある「フリガナ」ボタンを押して姓と名の読みを登録しておこう。アドレス帳の「表示」メニューから「並べ替え」を選べば、連絡先の並び方を姓の昇順、姓の降順、名の

昇順、名の降順に切り替えられる。このときフリガナが登録されていれば、フリガナに従って並べ替えられるので、漢字やアルファベットで名前を登録してあっても連絡先を見つけやすくなる。







## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)